

●復活後第二主日

泉のほとり

今月の詩篇「第九八編」

とどろけ、海とそこに満ちるもの

世界とそこに住むものよ。



平和があるように

主イエスが復活された日の夕方、男の弟子たちは、主と逾越の食事をした部屋に閉じこもっていました。ユダヤ人たちを恐れたからです。彼らは、主が復活されたと告げた女の弟子たちの言葉を、信じませんでした。彼らの願いは、ユダヤ人たちが主イエスのことも、自分たちのことも、忘れてくれることでした。主が復活したなどと言いつつ、迷惑だったのでした。

そのような彼らのもとを、復活した主が訪れてくださいました。戸には鍵がかかっていたのに、主は入って来られたのです。そして彼らの真ん中に立って、「あなたがたに平和があるように」と言われました。すると不思議なことに、彼らの中に平和が生まれたのです。

締め切った部屋に、主はどのようにして入って来られたのでしょうか。これはいくら考えてもわかりません。でも、なぜ主が、締め切った部屋に入って来られたのかは、わかります。主は弟子たちとに会いたかったのです。弟子たちに言葉を語り、ご自分が生きておられることを、わからせたかったのです。そうでなければ、弟子たちは望みを失ったままになってしまふからです。

これはわたしたちには希望です。もし主がわたしにお会いになりたいと思われたら、わたしたちがどれほど嚴重に扉を開き、また心を開き、そして、主が入って来られます。そしてわたしたちに望みを与えてくださるのです。

主は弟子たちに「父がわたしを遣わされたように、わたしもあなたがたを遣わす」と言われました。これはわたしたちが毎週の礼拝の最後に、派遣の言葉として聞いていることです。父なる神さまは、全編の信頼を主イエスの上に置き、すべてを委ねて主を遣わされました。それと同じように主は、全編の信頼を置いて、わたしたちを遣わされるのです。

大分前に、関西の教会で受洗したまま長く教会を離れていた人が、近くの病院に入院しました。他教会の人でしたが、わたしがお見舞いに行きました。もう死が近いことを悟っていたその人は、「自分が産まれてからこれまでのことを延々と語りました。人は心に不安があると、しゃべり続けることでそれを紛らわそうとするのです。」

話が途切れた時に、わたしは聖句を額に入れたものを差し出し、その聖句を読みました。「わたしはあなたの主、あなたの救い主」と語るイザヤ書の言葉です。その人はじっとそれを見て、しばらくして「ありがとうございます」と言い、そのまま沈黙しました。そこには、平和がありました。

わたしたちは遣わされて、家庭の中で、職場において「平和があるように」と言います。その場がそれに相応しければ、そこに平和が留まるでしょう。そのようにして主は、わたしたちを遣わして、今も生きて働かれるのです。

公 告

下記により、四月教会総会を開催いたします。現住陪餐会員はお集まり下さい。

2018年4月15日

キリスト品川教会
牧師 吉村 利雄

記

日 時

2 0 1 8 年 4 月 日 (日) 12時

場 所

グーリア・チャペル・ホール

議 題

1、菊池美穂子教師をキリスト品川教会

に副牧師として招聘する件

2、2017年度諸会計補正予算

及び決算報告、財産目録承認に

関する件

3、2017年度教勢報告承認に

関する件

4、2017年度諸報告承認に

関する件

夕べの祈り

いとしき主よ、この夜、眠れぬ者

目をさまし続ける者、

ひと夜を泣き明かす者たちと

どうか共にいてください。

静かに眠る者を見守るよう、

あなたの天使に命じてください。

主なるキリストよ、病む者を看取り、

疲れた者に安らぎを、

死を迎える者に祝福を

苦しむ者にやわらぎを

重荷を負う者に憐れみを、

お与えください。

そして喜びにあふれている者を、

あなたがお守りくださいますように。

すべてを、ただあなたの愛のゆえに、

アーメン

平野克己 「祈りのともしび」より

アウグスティヌスの祈り

今日のお知らせ

○第一礼拝後、教会学校と並行してロビーでのコーヒースービスと、劇舎二階リズム室では、「ぶどうの会」が、10時35分から幼稚園舎一階コスモスのお部屋で、紫園香音楽伝道師の指導による賛美と祈りの会が開かれます。どうぞご参加ください。

○第二礼拝後、ホールで讃美と報告の会をします。お昼はお弁当です。

○午後二時から、新年度最初の役員会をカナルームで行います。役員はお集まりください。

○明日一六日(月)午前10時半から午後四時まで、東京説教塾の例会がホールで行われます。

○一七日(火)午後三時から、合同教会委員会が桜台教会で行われます。古村牧師と委員が参加します。

○次週二二日は、四月の教会総会です。昨年度の決算と活動報告を聞き、それを承認する総会です。教会員はご参加ください。総会資料が状差しに配布されています。

○そのために、次週の礼拝は朝10時からの一回礼拝になります。時間が変わりますので、ご注意ください。礼拝の中で三月総会で選ばれた役員の内職式を行います。

○次回の洗礼式と転入会式は七月二九日です。その時に受洗・転入会をご希望の方は、入信記を書いて、五月六日までに牧師宛ご提出ください。

第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 ちいさいこどもの

心をひとつに

説教 「主はよい羊飼いです」

聖書 ヨハネ10章7節～18節 (新約P186)

司式 山下 純一 兄 聖餐司式 吉村和雄 牧師

説教者 黄 允浚 副牧師

前奏曲「アンダンテ・レリオーツ」F.メンデルソーン

○ 「ちいさいこどものサムエルは」

1. ちいさいこどもの サムエルは
かみさまのよぶこえ ききました
「サムエルよ サムエルよ」

2. ちいさいこえて きょうもまた
かみさまのよぶこえ きこえます
ぼくのなまえも わたしのも
「しもべはききます しゅよおはなしください」
アーメン

○ 教会学校生徒による讃美
「聞け、イースターの歌を」

○ ヴィオラによる讃美
「セレナーデ」F.シューベルト

○ 讃美歌21 393番 (3面に楽譜があります)

1. ころを一つに 平和を求め
主を愛する愛 明るく燃やそう
主はぶどうの幹、われらその枝
主はわれらのもの、われら主のもの
2. 恵みの子たちよ、交わり深め
愛とまこととを 互いに誓おう
われらのきずなが 弱まる時も
強めてください、主の愛により
3. 主はわれらのため 苦しみを受け
その友のために 命を捨てた
われらも互いに まことの愛を
兄弟姉妹と 共に分け合おう
4. 分かたれた民が 一つにされる
その日が来るのを われらは望もう
主の光を受け その輝きを
世界に示そう、主の弟子として

第二礼拝 (午前11時10分)

讃美歌 150番第2旋律 153番

詩編 第98編 (旧約P935)

説教 「体の復活を信じる」

聖書 「コリント15章12～20節 (新約P320)

司式 山下 純一 兄

説教者 聖餐司式 吉村和雄 牧師

前奏曲「キリストは死の縄目につき」G.バー

○ 讃美歌 150番 第2旋律

○ ヴィオラによる讃美
「セレナーデ」F.シューベルト

○ 聖歌隊による讃美
「死の鎖を」 12世紀ドイツ讃美歌
死の鎖を解き放ちて
救い主イエスこそ よみがえりましぬ
主よ 憐れみたまえや

よみがえりなくば なお死せる身を
死に勝ちし主は、 生かしたまえり
主よ 憐れみたまえや

死の鎖を解き放ちて、
救いの主をぞ 我らほめたたえん
ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

○ 讃美歌 153番

聖餐曲「メディテーション」J.37ダグ

後奏曲「コントラスト」E.34ガー

聖餐曲「アンダンテ」L.77ダグ

後奏曲「コントラスト」E.34ガー

※礼拝には、聖書、讃美歌、礼拝のしおりを毎週お持ちください。